



いわき市議会議員・公認会計士

# みきと通信 第7号

発行者：吉田みきと後援会



## 二年間の任期終了！

### 産業建設常任委員会 委員長

東日本大震災後のいわきでは、復旧・復興の建設需要が急増しました。

財源は、国民ひとひと  
が出した税金です。  
それを**将来役に立つ資産**  
にしていきたい！  
いわきが「**選ばれるまち**」  
になるために！

- ・道路、橋等の復旧補修
- ・災害公営住宅の建設
- ・津波被災の沿岸部土地区画整理事業 等

これらの建設に多額の市予算を投入し、それらが適切に執行されたかどうかを、担当である産業建設常任委員会で議論してきました。

## 小中学校にエアコン設置を！ 大臣要望

市内の小学校・中学校の全教室へのエアコン設置を、吉野正芳復興大臣（当時）へ要望活動を行いました。市内100か所を超える小中学校への設置工事には多額のオカネがかかりますが、将来の日本を背負って立つ子供たちへの**先行投資**です。**ここに税金を投じなくて、どこに支出する**のかという思いです！



### 吉田みきと後援会事務所のご案内

〒970-8026 福島県いわき市平字愛谷町2-1-2

電話:050-3736-7620

E-mail: mail@officey.biz



ほぼ毎日ブログ



市議会動画



この通信を見ての感想や市政へのご意見など、市民の皆様の声を聞かせて下さい。

# みきと活動報告

## いわき市の医療は、人材不足で崖っぷちです！

人口10万人当たりの医師数



中核市の医師の平均年齢

No.	都市名	平均年齢 (歳)
1	大津市	44.8
	高槻市	44.8
	久留米市	44.8
42	高崎市	54.5
	いわき市	55.5

いわき市内医師数は、全国平均を比べて2割以上も少ない。かつ、いわきの医師は現在、**全国一、高齢化**が進んでいるのです。

このまま何もしなければ、近い将来の医療崩壊は免れません。市や各病院に頼り切るだけでなく、市民ひとりひとりができる役割があるはず。それを明らかにするため、いわき市では「**医療を守り育てる基本条例**」を作りました。また市民ひとりひとりが、どう行動していったら良いかの「**かきくけこ**」運動のパンフレットも作成しました。みんなで知恵を出し、協力していくことで難局を乗り切っていきましょう！



## 破竹の進撃！いわきFCを応援



## いわきの先人たちは何の為に戦ったのか

磐城戊辰戦争150周年記念展示



いわきの新設の社会人サッカーチーム、いわきFCが創部以来、破竹の進撃を続けています。将来的にはプロサッカーチームの頂点を目指すとのこと。いわきFCは、市内の子供たちへのスポーツ教室や交流会等を通じて、「**スポーツの力でいわきを元気**」にしようとしています。みんなで揃いの真っ赤なユニフォームを着て競技場に足を運び地元チーム応援していきますか。

「将来を見通すためには、過去を知らねばならない」。たった150年前の磐城戊辰戦争で、いわきの先人たちは何のために戦ったのか。**先人をリスペクトし、郷土を誇りたい**。単に勝った負けたということではなく、当時の背景や、両陣営の思惑、終戦後の影響等をそれぞれの立場から振り返り、しっかり理解し体得し活用していくことが、今を正しく判断し、将来を予測するうえでとても大切です。